

トピックス

八十里越街道ニュース

八十里越新潟県側 国道289号沿いに温泉湧出！

八十里越の新潟県側で福島県境に位置する下田村五百川の国道289号沿いで、昨年末に温泉が湧出しました。

下田村で、昨年に温泉ボーリングを実施していましたが、温泉が出たことから平成10年度、11年度の2ヶ年継続事業として、温泉保養・交流施設を整備します。

整備する五百川地区は、新潟県景勝100選にも選ばれた断崖絶壁の八木ヶ鼻を中心に清流五十嵐川、守門川、駒出川、優美な姿をみせる粟ヶ岳や秀峰守門岳を見渡せる風光明媚なところです。ここに温泉を活用した保養施設のほか、スポーツ交流センター、多目的広場や庭園などを整備します。

豊かな自然の中で、ゆったりとお湯につかり、心も体もリフレッシュできます。

施設が完成したら、家族、友だちみんな誘って出かけましょう。



完成予想図

八十里越 古道の保存について

「八十里越」は、南会津地方と越後を結ぶ重要な道路として、古来から人々による往来が記録され、戦国時代には「八十里越」による越後、岩代両国間の交流が文献に残されています。

慶応4年(1868年)の戊辰戦争で、「八十里越」は長岡藩の将兵とその家族の敗走の道となり、歴史によると家老河井継之助が負傷の身でこの道を通り、会津村にたどり着いたと伝えられています。南会津地方ではこの「八十里越」を通じて食塩・魚類の生活用品を運び入れ、越後は繊維原料や労働力を送りだすなど、経済的、人的交流は明治末期まで続きました。この間、

江戸時代の大改修や明治23年(1890年)の改修など、「八十里越」の道路確保に先人の苦勞が偲ばれます。このような歴史を経て、「八十里越」は大正9年に叶津三条線として県道に認められました。その後、塩野淵林道ルートが一般国道289号に昇格したことから吉ヶ平からの古道は、昭和52年県道鞍掛八木向線と名称が変更になり現在に至っています。車の通れない道路のため、現在の「八十里越」古道は「けもの道」に近い状態になっていることから、新潟県では平成8年度から「道しるべ」を作りながら、保存することとしています。

八十里越改築事業に関するお問い合わせ

建設省	北陸地方建設局 三条国道出張所 〒955-0047 新潟県三条市東三条2丁目7-16 TEL0256-31-1028
福島県	南会津建設事務所 道路課 〒960-8670 福島県南会津郡田島町 大字田島字根小屋甲4277-1 TEL0241-62-5323
新潟県	三条土木事務所 道路課 〒955-0047 新潟県三条市興野1丁目13-45 TEL0256-36-2311

編集後記

ブナの新緑が心地よい季節になりました。八十里越もようやく雪が消え、各県、建設省ともいよいよ工事開始です。

今年はどこでも桜が大変見事でしたが、あまりにも短い時間で散ってしまい残念に思っている方が多いと思います。

そこで第2号の「八十里越」は桜カラーでお届けいたします。

三条国道 和田



建設省、福島県及び新潟県では、一般国道289号 通称「八十里越」の交通不能区間19.6kmの早期解消を目指して事業を進めています。

平成10年度八十里越道路事業の計画

新緑の季節になりました。平成10年度も予算が決まり、建設省、福島県及び新潟県は、雪融けをまって工事に着手します。今年度の事業費は、建設省が15.2億、福島県が2.5億、新潟県が3億です。財政事情厳しい折り、昨年を上回る事業費が確保できました。八十里越に対する地域の期待と意気込みが、とても力強く感じられます。現地では、周辺環境に配慮し、安全着実に工事を実施していく予定です。(工事位置は見開きの図をご覧ください。)

○建設省

- ・第8号トンネルを貫通させます。(約190m)
- ・第一号橋梁の橋を支える下部工(橋脚、橋台)を引き続き工事します。
- ・工事前仮設道路を馬追沢に沿い、奥に向かって引き続き工事します。
- ・昨年度、福島県側に道路工事を着手しましたが、今年も引き続き工事を進めます。

○福島県

- ・貫通している叶津第2トンネルの舗装工事をおこないます。
- ・木ノ根沢橋に橋桁をかけて橋を完成させます。(約60m)

○新潟県

- ・八十里越の新潟側最初の橋を完成させます。(55m)
- ・道路を雪崩から守るための工事を行います。
- ・八十里越の新潟側最初のトンネル(大江トンネル約480m)に取りかかります。



早春の守門山

豪雪地帯の山であるため、西側のなだらかな斜面には春遅くまで雪が残る。八十里越は守門の東側で新潟と福島を結ぶ。

一般国道289号「八十里越」道路工事について

1. 一般国道289号「八十里越」とは？

一般国道289号は、新潟市を起点として福島県いわき市に至る長さ340kmの道路です。昭和45年国道として認定されています。このうち「八十里越」と呼ばれるところは、新潟県下田村と福島県只見町間の県境をまたぐ峠道のことです。

実際の距離は八里しかないのですが、

あまりの険しさと長大さゆえ一里が十里にも感じられたことから、古来「八十里越」と呼ばれているそうです。ここは日本でも有数の豪雪地帯のため、1年の内半分しか工事ができませんが着実に事業は進められています。

2. 一般国道289号 「八十里越」道路工事の経緯

平成9年度	三条国道出張所開設、建設省施工区間で本線構造物(橋梁)に着手、福島県側建設省施工区間工事着手、起工式実施
-------	--

一般国道289号(八十里越)平面図

八十里越長さ約20.8km

建設省施行区間(権限代行区間)
長さ約11.8km

福島県施工区間
長さ約7.8km

新潟県施行区間

新潟県

福島県

新潟県施工区間
長さ約1.2km

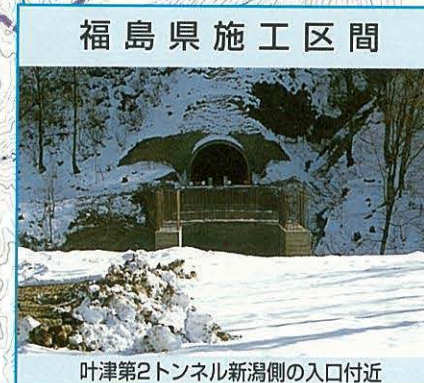
S 63.3.31 供用
長さ約1.1km



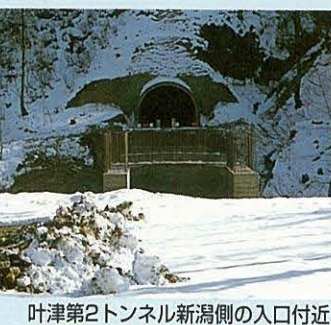
新潟県第1号トンネルの入口になります



新緑に染まる名橋榎橋



福島県施工区間



叶津第2トンネル新潟側の入口付近



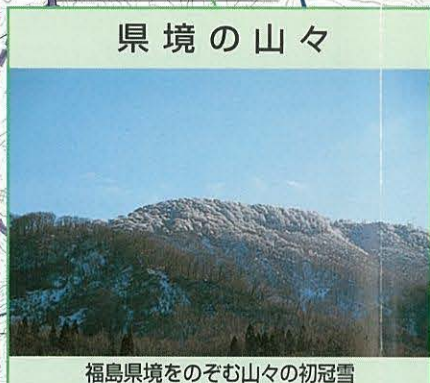
早春の馬追沢仮設道路

芽吹いたばかりの緑の中を走る工事用道路



第5号橋梁付近

こもれ日に映えるブナ林の芽吹



県境の山々

福島県境をのぞむ山々の初冠雪



凡 例	
	工事区間
	供用済区間
	一般国道
	一般県道
	公園特別保護地区
	公園第1種特別地域
	公園第2種特別地域
	公園第3種特別地域
	公園普通地域

※ 構造物の延長等は概略値とする。

工事現場では私たちが頑張っています

平成10年度 建設省発注工事の内容

工事名	施工業者	工事区間	工事の概要
8号トンネル工事	アイサワ工業(株)	H9年3月~H10年12月	長さ約190mのトンネルを掘る工事です。冬前には貫通します。このトンネルができると、上の図を見ていただくと解るように、これを通して県境トンネルの工事が行われることとなります。
3号仮設道路2号橋梁上部工事	(株)東綱橋梁	H9年3月~H10年10月	工事を行うために必要な仮設道路の橋樑を製作する工事です。
289号3号仮設道路その2工事	小柳建設(株)	H10年5月~H10年12月	工事を行うために必要な道路を作る工事です。地元では馬追沢と呼ばれている沢沿いで工事を行います。
福島工区道路その2工事	只見建設JV	H9年3月~H10年12月	建設省が担当する区間で、福島県側から新潟県境に向かって道路を造って行く工事です。これが完成すると約1400mの11号トンネルに取りかかる準備が整うこととなります。
第1号橋梁下部工事(発注予定)	未定	未定	昨年度着手した1号橋の下部工(橋を支える橋脚や橋台のこと)を造る工事です。

平成10年度 福島県発注工事の内容

工事名	施工業者	工事区間	工事の概要
国道改築工事	東関工業(株)	H10年3月~H10年12月	木ノ根沢橋の上部工架設を行っています。
国道改築工事	大和・南会・美馬特定建設工事共同企業体	H10年3月~H10年12月	叶津第2トンネルの終点側坑門工、トンネル内の排水工、路盤工及び舗装工を行っています。
国道改築工事	未定	H10年7月~H10年12月(予定)	叶津第2トンネル内の舗装工を施工する予定です。
国道改築工事	未定	H10年7月~H10年12月(予定)	9年度木ノ沢橋の下部(橋台)工事が終わり、その橋台背面の盛土を施工する予定です。
国道改築工事	未定	H10年7月~H10年12月(予定)	今年度木ノ根沢橋の完成に伴い、木ノ根沢の工事用道路の仮橋を撤去する予定です。

平成10年度 新潟県発注工事の内容

工事名	施工業者	工事区間	工事の概要
一般国道改築工事	日本鉄塔工業(株)	H9年11月~H11年3月	新潟県施工区間の1号橋梁の桁製作、架設工事を行います。
一般国道改築工事	小柳建設(株)	H10年3月~H11年3月	新潟県施工区間の1号橋梁の橋梁床版工事、雪崩誘導壁を造ります。
一般国道改築工事	小柳建設(株)	H10年3月~H10年11月	スノーシェットの基礎を固める工事を行います。